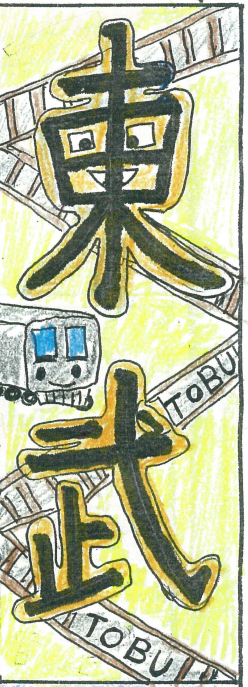
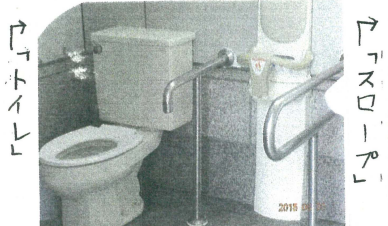


みんなに優しい東武



桐生相生小
5年1組
遠藤夏菜

取材をしてくわかった いろいろな工夫



東武の駅に取材に行くと、いろいろな工夫がわかりました。例えば、トイレを、お年よりでも

つかえるようにしたり、スロープを使ったり、いろいろな工夫がわかりました。

いろいろな工夫

新桐生駅では、きっぷや定期券を集めて、東京に送っているそうです。集められたきっぷは、工場に送られ、ベンチやトイレのペーパーにリサイクルされています。

きっぷもリサイクル

みなさんも東武の駅の工夫をさがしてみてください。

こんなにも工夫があるなんて、すごいなと思います。

軽くてじょうぶ

軽くて丈夫なアルミ合金でできています。車両が軽いから少ない電気で動かします。



VVVFインバータ

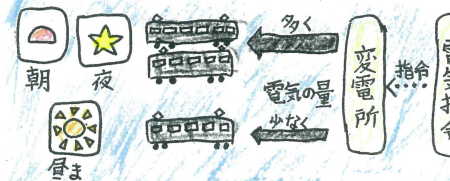
これまでは電気の一部が熱になって木に逃げたので、電気のムダ使いをしていました。VVVFのおかげで抵抗器がなくなり、電気をムダなく使えるようになりました。

回生ブレーキ

ブレーキをかけた時に発生するエネルギーを電気に変え、電線(架線)を通じてほかの電車が使えるようにした仕組みです。



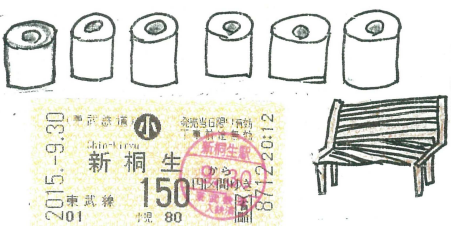
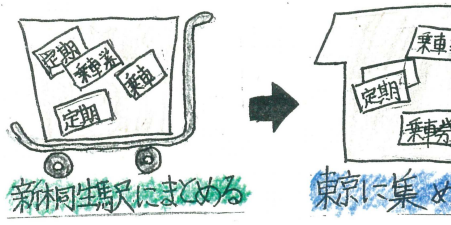
エネルギーを調整 スケジュール運転



走っている電車の数が多くなったり、編成が長くなるほど、使う電力は多くなります。だから、朝夕のラッシュ時と昼間では、使う電力の量に差があります。そこで変電所から送られてくる電力を、時間によって、調整するのが「スケジュール運転」で、エネルギーのムダ使いをおさえることができるようになりました。

地球に優しい

電車は、「とてもエコで地球に優しい乗り物」と言われています。その理由は、自動車に比べて、二酸化炭素の排出量が大幅に少ないことです。地球温暖化対策として、スカイツリー駅などグリーンカーテンを設置しています。



編集後記

私は、この東武の新聞を書いて、東武鉄道のことがいろいろわかりました。回生ブレーキを使ってエネルギーを電気に変え、エコな電車が使えるように思いました。

東武鉄道は、エコな電車を走らせています。回生ブレーキを使って、エネルギーを電気に変え、エコな電車が使えるように思いました。